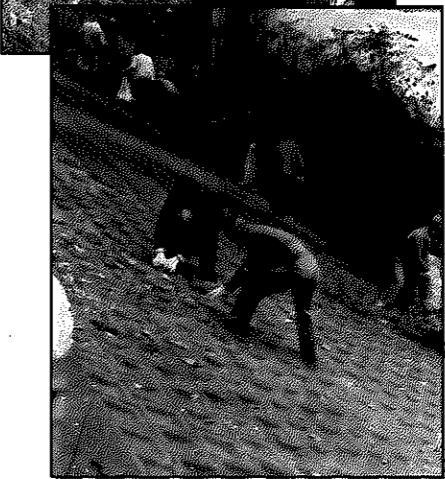


中学生が一日署長・署員に

白根地区消防本部では、秋の火災予防運動中の行事として、十月三十日に白根と大鷲の中学生八人を「一日署長、署員」に任命、消防業務を見てもらいました。



青年駅伝大会に十四チームが力走

十一月十四日、市内一周青年駅伝大会が行われ、十四チームが健脚を競い合いました。これまでの九区間を十区間にし、中学生の部も設けるなどして門戸を開放。にぎやかな大会になりました。成績は次の通り(一位のみ) □一般 吉井組(黒埼町) □青年 茨曾根地区青年団 □中学生 黒崎中学校



河川への不法投棄をやめて

十月二十九日、市環境衛生協会で、河川パトロールを兼ねて不法投棄物回収作業を実施。中の口川と信濃川の堤防と堤外地の不法投棄場所をパトロール。立て札を立て、約三時間で空きカ、古材などトラック一台分を回収しました。協会ではこうした運動を今後継続し、市民のモラル向上を呼びかけていきます。

秋の叙勲

受章おめでとうございます

秋の叙勲で、本市から元白根市消防団長の川村隆作さん(六十四歳・東笠巻)が勲六等単光旭日章を、元白根市消防団副団長の大場庄一郎さん(六十五歳・中山)が勲六等瑞宝章を、それぞれ消防功労で受賞されました。



川村隆作さん



大場庄一郎さん

全国大会で市青年団の剣道女子が団体三位に



十一月五日から八日まで東京で開かれた全国青年大会剣道の部で団体で三位、個人では池田恵里子さん(山崎興野)が三位、布川孝子さん(諏訪木)が四位に入賞するなど活躍、実力を存分に発揮しました。



短歌

病いいえ明るき厨に行みて

今年の虫音聞きにけり

川柳

告白のレターに託す六十円
嫁ぐ日に育ての親と知る戸籍
初恋の人に出会ったローカル線
石段に手を引く神がいてくれる
老いらくの恋にかがやく瞳が若い
逆境にかがやく母の灯が温かい
薄化粧すればかがやく妻の顔
行革を叫ぶ端から赤字増え
何色の菊かと白い杖が聞き
一閃でもてた昔を妻に吐き

小林キミイ

後藤まさの

今井 七郎

西條 ムラ

長井 徳市

岡村 清

古川 彰

山岡 フミ

竹石 甚五

高橋祐四雄

中村 尚治

俳句

酔いどれの管が終点まで続き
受験生母は心で助け船
行きかけの駄賃と泥棒泥を吐き
野は枯れて人なつかしき地蔵さん
残り葉の紅包むかに夕雲
挿く後を追いかけて来る落葉かな
下馬評もさまさまなりぬ菊祭り
挿く人の背中に亦も落葉して
細いつく猫に師走のぬくもれり
漁火か通いの船か間瀬の秋
この年も病みたるままに師走かな
山茶花の紅つつみけり霜の朝
赤トンボ夕日に羽の光りけり
とう病の老母に師走の風きびし
大鳥居弥彦山なみ紅葉して
寄せ鍋や官公平もなき夕

吉川 末吉

成田 吉子

米野 光雄

大庭 豊治

石田 豊一

針貝 静男

中山 義英

桑原 平一

石田 豊実

坪川桐太郎

田中 昭一

佐野 竹子

佐藤勇一郎

真保 清三

牛場 七郎

須戸 義夫



旅の思い出

青少年の明と暗の行動を目的の当たりにして

徳永徳一さん(鍋湯・農業・65歳)

所用の帰路、新大阪駅のホームで列車の到着を待っていた時のでき事でした。ホームには修学旅行の中学生で、身動きもできないくらいでした。ふと向こう側のホームを見ると物置の影で女子中学生三人が輪になってかがみ込み、こちらをチラチラと見ているか語り合っていました。そのうちに、三人の輪の中から煙がゆらめいてきたのです。引率者や、仲間隠れてたばこを吸っていたのです。日ごろ、新聞やテレビで青少年非行のことは知っていました。目が前にそれを見て驚き、本

消費者と権利

泣き寝入りせずに消費生活相談員に相談を

金塚一美さん(中央通り・主婦・48歳)

昭和三十年ころからの高度成長の中で、商店には多種多様な商品が並べられ、消費者はいつでも、どこでも、欲しいのがすぐ手に入るようになりました。しかし、その反面、トラブルも多くなったのではないのでしょうか。内容量や価格の見間違え、レジスターの打ち違いなど、かなりあるようです。ある店で果物を買ったところ、高すぎると思って家で計り直したところ、間違いに気づき、店主に計り直してもらった人がいたそうです。ところが、そこにいわせれた客の一人に「恥ずかしげもなく、そんなことを言ってきたもんだ」と言われ、大勢の前で恥をかいたのだそうです。こうした場合が多いので、泣き寝入りしてはいる人も多はず。そんな人のために消費生活相談員が各地区におられます。安全を求める権利、知る選ぶ権利、主張を聴取される権利が確保されています。目的、価格、取り扱い方、購入後の保証など、消費者も企業だけを責めることなく、品質、機能の知識を十分見きわめ、消費者同士の足の引つ張り合いなどが無いよう、協調し合って暮らしたいものです。

私のいきがい

趣味を見い出すことで張りのある生活に

藤井カヨ子さん(茨曾根湯涌・洋裁業・34歳)

入るようになってから、早いもので五年くらいになります。家で一人の仕事をしていることから、人に会うのがとても楽しみなんです。夜の二時間くらいの練習時間で、何もかも忘れて踊りに熱中し、汗を流すのです。練習のあと、少しは若くなったような気分になります。何か一つ、好きなことをみつけてそれをやる、すばらしいことだ

投稿ください。市民の皆さんの意見交換の場がこの市民談話室です。テーマは自由です。あなたの意見を気軽に寄せてください。採用文には薄謝を差し上げます。ページの都合で、文を短くすることがあります。あて先は、大字白根二三五 白根市役所企画財政課広報広聴係です。